

# インターネットのこと、 大人は子供には かなわない？

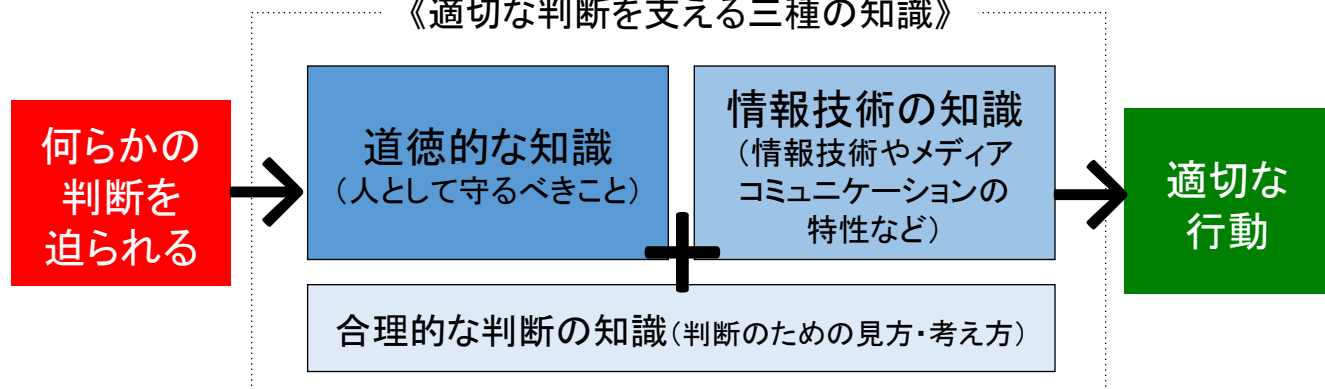


「インターネットの利用に何となく自信が持てない」という大人は少なくありません。それに比べて子供たちは、新しいサービスを次々と利用している…。でも、インターネットの安全な利用について、本当に「大人は子供にはかなわない」のでしょうか？

## 安全な利用を支える「道徳」と「合理的判断の力」

人として守るべき節度・思慮・思いやり、そして合理的な判断力は、インターネットを使うときにも求められます。子供たちよりも社会経験の豊富な大人の方が得意な分野です。

### 《適切な判断を支える三種の知識》



※「三種の知識による情報モラル判断」(玉田ら、2004)からピットクルー作成

## 大人が苦手な思いがちな情報技術の知識

一方、インターネットならではの知識も必要です。

この分野については、変化が早くて追いつけないと諦めてしまう大人が少なくありませんが、実際には、不変の部分がほとんどです。中でも重要な「公開される」「取り消せない」「信ぴょう性の判断が難しい」「非対面コミュニケーションが前提になる」などについて、来月から本資料で順次ご紹介します。

### 指導の要点

インターネット利用トラブルの未然防止について、指導の入り口に悩まれている先生もおられるかもしれませんが、上記モデルを参照することで、インターネット以外にも共通する道徳教育や日常の生徒指導との結びつけ、発展が容易になります。

ただし「相手が名前を教えてくれたので、自分も正直に本名を名乗る」など、道徳的な観点では望ましい行動と、インターネット上で身を守るための適切な行動が一致しないケースもあります。指導の際には、こうした矛盾が生じうることに触れ、判断に迷った場合は身近な大人に相談するように促すことも必要です。